



玉川通信

学校だより NO. 12
令和5年2月28日
昭島市立玉川小学校
校長 小川 広樹

令和4年度の締めくくりに

校長 小川 広樹

校庭の梅の花のつぼみも膨らみ、いよいよ春が近づいてまいりました。保護者、地域の皆様におかれましては御健勝にてお過ごしのことと存じます。

2月二日から四日に開催した「玉川小アートフェスティバル」はいかがでしたでしょうか。いつもとは違う学校を御堪能いただけたでしょうか。一つ一つの子供たちの作品も、展示された会場も、見応えを感じていただけたことと存じます。1階廊下や体育館への渡り廊下も子供たちの作品で日常とは違う空間になりました。今一度、子供たちが持ち帰った作品を基に、お子様から話をお聞きになってみてください。

2月の避難訓練は、予告なし、登校直後に地震発生想定で行いました。子供たちには日頃から、放送は動きを止めてしっかりと聞くことを指導してきたため、慌てることなく、放送を聞いて行動することができました。

トルコ・シリアでは震災により多くの命が失われています。関東・東海地方にも大地震が起ることが予想されています。いつ、どこで、何をしているときに地震が起きるか分かりません。自分の命は自分自身が守るよう、考えたり行動したりできる力を育むため、学校では毎月避難訓練を行っています。御家庭でも、家庭内にいるとき、通学途中の行動について話題にしてください。避難後に地震が落ち着いたら、どこで集合するか、安否確認の方法なども相談しておきましょう。備えておくことが大切です。

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、様々な制限の中での学校生活となりました。第8波も落ち着き始め、5月には5類感染症へ引き下げることにも決定し、今後、感染対策について大きく変更があります。しかし、冬の期間は空気の乾燥とともにインフルエンザにも気を付けなくてはなりません。花粉症に悩まされている方も多くいます。マスクの着用については今後の国の動向等も踏まえ、昭島市として学校の方針を決定していくこととなります。方針が明らかになり次第お伝えしてまいります。

さて、明日から3月になります。令和4年度の最後の一月です。1年間のまとめと、次の学年への進級や進学への準備を行ってまいります。健康に学校に通えるよう、御家庭でも御協力をお願いします。

末筆になりますが、今年度の玉川小学校の教育活動に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。ありがとうございました。

3月の生活目標

「学校を綺麗にしよう。」

<学級での取組>

- ・協力して清掃をする。
- ・机や壁の汚れを落とす。
- ・机や椅子、ロッカーの中を綺麗にする。





生活指導より

令和4年度の学校生活が残り17日となりました。3月26日からは春休みです。後日、『楽しい春休みを過ごすために』というプリントも配布します。子供たちには教室で指導しますが、安全・安心に春休みを過ごすための決まりごとです。そこで、保護者の方々にも気を付けていただきたいことをいくつか挙げておきます。

*感染症対策として、帰宅時や食事前はこまめに石けんで手洗いをしましょう。

*免疫力を低下させないように、しっかり睡眠をとりましょう。

*新学期に備えて、不規則な生活リズムにならないように気を付けましょう。

*再度、各御家庭でルールを決めて、ケータイ、スマホ依存にならないようにしましょう。

◎ラインや携帯ゲームをやり続けると、依存症になる可能性が高くなる。

◎ツイッターなどSNSで、他人になりすまして書き込むトラブルがある。

◎スマホで撮った写真や動画、人の嫌がる画像を勝手にサイトにアップしてトラブルになる。

各御家庭でお子様と相談して、有意義で、無事故の春休みをお過ごしください。



タブレット管理について

令和3年度から配布されているタブレットも、今年度で2年目を迎えました。家庭でルールを決めての使用など、御協力ありがとうございました。学校では、日々効果的な使用方法を模索しながら指導に当たっています。子供たちは素早く正確にタイピングができるようになったり、分かりやすいスライドを作って委員会発表をしたりと、着実に力を付けています。今後も学校生活の中で、積極的に活用してまいります。

3月は春休みに持ち帰るために、以下のスケジュールで児童のタブレットの状態を確認します。充電ケーブルの確認や、タブレットに故障や不具合は見られないか、御家庭での御確認をよろしくお願いいたします。



* 予定 *

3月6日(月) タブレット・充電器を学校に持ってくる。

↑タブレット

↑充電器

～9日(木) 学校で保管し、機器の状態の確認をする。

20日(月) 1～5年生はタブレット・充電器持ち帰り。6年生は学校保管。

4月7日(金)～ 進級後、タブレット・充電器を学校に持ってくる。

上履きについて

週末に持ち帰った上履きの洗濯など御協力ありがとうございます。

最近、週の始めに上履きを忘れる児童が増えています。靴下で過ごすことは危険なため、学校にある予備上履きを貸し出していますが、本来は学校生活の中で上履きが汚れてしまった時のためのものなので、大量には用意がありません。貸し出し分が足りなくなる日もあり困っています。



月曜日に上履きを忘れずに持つように、御家庭でも声掛けをお願いします。

玉小アートフェスティバルを振り返って

2月2日（木）～四日（土）に玉川小アートフェスティバルを開催しました。多くの保護者の皆様に御来場いただきました。分散鑑賞にも御協力いただきありがとうございました。また、沢山の方に会場の見守り当番を引き受けていただきました。御協力のお陰で、混み合う時間帯もスムーズに鑑賞していただくことができました。ありがとうございました。

以下、お答えいただいたアンケートの中から、多かった御意見を一部要約して紹介します。

保護者アンケートより

【良かった点】

- ・ 廊下の窓に描く様子を想像して、楽しかったらうなとうれしく思った。
- ・ 普段できないことが経験できたようで、家でもうれしそうに話してくれた。
- ・ 低学年の作品は可愛らしく、年齢が上がると大人顔負けの作品ばかりで感動した。
- ・ 学年ごとにテーマや手法が様々で、各学年の成長を感じることができた。
- ・ 個性的な作品ばかりで胸を打たれた。全員がアーティストなのだと感じた。
- ・ このような表現活動を通して、皆で作り上げる楽しさや、自分の可能性を知り、学校が楽しい場所になってくれるとうれしい。
- ・ 会場が広く設置されていて、分散して見られるようになっていて良かった。
- ・ 学校全体が美術館のようで、見応えがありワクワクした。

【改善点】

- ・ プロジェクタの映像作品は、会場が明るくて色が薄くなり見えにくかった。
- ・ 会場が広くて密は避けられたが、祖父母は階段の昇降が大変そうだった。
- ・ 作品を見るだけだと一方通行で寂しく感じる。2年後は子供と鑑賞したい。
- ・ 親子で一緒に対話しながら鑑賞できたら、更に子どもの自尊心が高まると思う。
- ・ 学校を訪れる機会が少ないので、授業の公開もあると様子が分かってうれしい。



沢山の御意見をありがとうございました。今後の行事運営に生かしていきます。

クラブ活動まとめ

限られた実施回数の中で6年生は活動の中心として計画を立てたり、下学年の児童のお世話をしたりして、感染症対策をしながら工夫してクラブを運営してきました。これらの経験を中学校生活で生かせると良いです。

また、5年生は来年度の活動の中心となります。新設クラブの希望を出すなどして、来年度へ期待をもっていることが感じられます。3年生から5年生まで希望調査を行い、異学年交流の場となるように配慮し、より良い活動となるように指導していきます。

